

受注者の皆様へ

伊勢崎市
財政部 契約検査課

建設副産物情報交換システム(COBRIS)の利用について (お願い)

建設リサイクルデータ統合システム(CREDAS)廃止に伴い国土交通省では各地方の建設副産物対策連絡協議会を通じて、受発注者に建設副産物情報交換システム(COBRIS)の利用の検討をお願いしているところです。

伊勢崎市としても建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用することで、国土交通省が概ね5年毎に実施する建設副産物実態調査において大幅に事務量が軽減されることや、COBRIS 登録証明書の工事 ID を入力することで登録情報の確認を容易に出来ることから建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用することにいたしました。

つきましては、現在 COBRIS を利用していない受注者の皆様については建設副産物情報交換システム(COBRIS)の利用申請を行い適正に処理を行って下さい。なお、平成 30 年度については COBRIS を利用していない区市町村工事の受発注者の皆様を対象に無料で利用できるサービスを提供しているそうです。詳しくは日本建設情報総合センター(JACIC)建設副産物情報センターへお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

一般財団法人 日本建設情報総合センター (J A C I C)
建設副産物情報センター
〒107-8416 東京都港区赤坂7丁目10番20号
アカサカセブンスアヴェニュービル2F
TEL : 03-3505-0410 FAX : 03-3505-0520